

令和6年市議会第2回定例会 市長事務報告概要

5月31日から6月21日まで、市議会第2回定例会が開催され、開会日に市長事務報告が行われました。

可決議案等の詳細は、市ホームページをご覧ください。

財政関係

令和5年度会計は、決算を調製中ですが、物価高騰対策として実施した「元氣回復クーポン券事業」や「給食費負担軽減対策」のほか、子育て世帯・低所得世帯・市内事業者への各種支援事業などにより、一般会計における決算規模は歳出ベースで169億円程度となる見込みです。

歳入面では、地方交付税をはじめとする一般財源が十分に確保できたことや、基幹財源である市税も前年度を上回る見通しであり、実質収支は8億円程度の黒字が見込まれています。

令和5年度会計は、決算を調製中ですが、物価高騰対策として実施した「元氣回復クーポン券事業」や「給食費負担軽減対策」のほか、子育て世帯・低所得世帯・市内事業者への各種支援事業などにより、一般会計における決算規模は歳出ベースで169億円程度となる見込みです。

令和5年度会計は、決算を調製中ですが、物価高騰対策として実施した「元氣回復クーポン券事業」や「給食費負担軽減対策」のほか、子育て世帯・低所得世帯・市内事業者への各種支援事業などにより、一般会計における決算規模は歳出ベースで169億円程度となる見込みです。

子育て支援

出産直後の母子に対して心身のケアや育児のサポートなどを行い、産後も安心して子育てできる支援体制を確保するために産後ケア事業を実施しています。本年度は、利用者の負担軽減措置をすべての世帯に拡大し、子育て家庭に対し産後の負担軽減を図ります。

出産直後の母子に対して心身のケアや育児のサポートなどを行い、産後も安心して子育てできる支援体制を確保するために産後ケア事業を実施しています。本年度は、利用者の負担軽減措置をすべての世帯に拡大し、子育て家庭に対し産後の負担軽減を図ります。

出産直後の母子に対して心身のケアや育児のサポートなどを行い、産後も安心して子育てできる支援体制を確保するために産後ケア事業を実施しています。本年度は、利用者の負担軽減措置をすべての世帯に拡大し、子育て家庭に対し産後の負担軽減を図ります。

高齢者福祉

3月6日にイオンライフ株式会社と「終活提携に関する協定」を締結しました。今後、協定に基づき、エンディングノートの配布や市民向け講習会の開催など、安心して暮らし続けられる地域社会の実現に努めます。

3月6日にイオンライフ株式会社と「終活提携に関する協定」を締結しました。今後、協定に基づき、エンディングノートの配布や市民向け講習会の開催など、安心して暮らし続けられる地域社会の実現に努めます。

3月6日にイオンライフ株式会社と「終活提携に関する協定」を締結しました。今後、協定に基づき、エンディングノートの配布や市民向け講習会の開催など、安心して暮らし続けられる地域社会の実現に努めます。

観光関係

海開き式を7月3日に実施し、6日から8月25日までの51日間の日程で海水浴場を開設する予定です。期間中は、夏期観光安全対策本部を設置し、関係機関並びに諸団体と協力の上、来遊客の安全対策に取り組みます。「おおあみしらさとの花火」は、7月27日に開催します。

海開き式を7月3日に実施し、6日から8月25日までの51日間の日程で海水浴場を開設する予定です。期間中は、夏期観光安全対策本部を設置し、関係機関並びに諸団体と協力の上、来遊客の安全対策に取り組みます。「おおあみしらさとの花火」は、7月27日に開催します。

海開き式を7月3日に実施し、6日から8月25日までの51日間の日程で海水浴場を開設する予定です。期間中は、夏期観光安全対策本部を設置し、関係機関並びに諸団体と協力の上、来遊客の安全対策に取り組みます。「おおあみしらさとの花火」は、7月27日に開催します。

道の駅の整備検討

3月11日に第2回道の駅整備検討委員会を開催し、今後の検討の進め方やスケジュールが承認されました。3月18日に商工会青年部を対象とした道の駅に関するワークショップを開催し、白里地区の課題解決についてグループ討議を行ったほか、4月に市民の皆様を対象としたワークショップを計4回開催し、白里地区の課題や強み、活性化の方法についてグループ討議を行いました。

3月11日に第2回道の駅整備検討委員会を開催し、今後の検討の進め方やスケジュールが承認されました。3月18日に商工会青年部を対象とした道の駅に関するワークショップを開催し、白里地区の課題解決についてグループ討議を行ったほか、4月に市民の皆様を対象としたワークショップを計4回開催し、白里地区の課題や強み、活性化の方法についてグループ討議を行いました。

3月11日に第2回道の駅整備検討委員会を開催し、今後の検討の進め方やスケジュールが承認されました。3月18日に商工会青年部を対象とした道の駅に関するワークショップを開催し、白里地区の課題解決についてグループ討議を行ったほか、4月に市民の皆様を対象としたワークショップを計4回開催し、白里地区の課題や強み、活性化の方法についてグループ討議を行いました。

空家対策

「大網白里市空家等の適切な管理に関する条例」を本年4月に施行しました。本条例に基づき「大網白里市空家等対策協議会」を5月13日に設置開催しました。今後、協議会において「大網白里市空家等対策計画」の策定を進めます。

「大網白里市空家等の適切な管理に関する条例」を本年4月に施行しました。本条例に基づき「大網白里市空家等対策協議会」を5月13日に設置開催しました。今後、協議会において「大網白里市空家等対策計画」の策定を進めます。

「大網白里市空家等の適切な管理に関する条例」を本年4月に施行しました。本条例に基づき「大網白里市空家等対策協議会」を5月13日に設置開催しました。今後、協議会において「大網白里市空家等対策計画」の策定を進めます。

環境問題への取り組み

東金市外三市町清掃組合が進める「新ごみ処理施設整備事業」は、事業執行に係る課題を整理するため、一時中断していました。令和6年第1回東金市外三市町清掃組合議会臨時会で、新施設の建設および運営に係る補正予算が可決されたことを受け、本市を含む構成市町に対し、事業を再開していく旨の報告がありました。

東金市外三市町清掃組合が進める「新ごみ処理施設整備事業」は、事業執行に係る課題を整理するため、一時中断していました。令和6年第1回東金市外三市町清掃組合議会臨時会で、新施設の建設および運営に係る補正予算が可決されたことを受け、本市を含む構成市町に対し、事業を再開していく旨の報告がありました。

東金市外三市町清掃組合が進める「新ごみ処理施設整備事業」は、事業執行に係る課題を整理するため、一時中断していました。令和6年第1回東金市外三市町清掃組合議会臨時会で、新施設の建設および運営に係る補正予算が可決されたことを受け、本市を含む構成市町に対し、事業を再開していく旨の報告がありました。

大網駅周辺の排水対策

千葉県で二級河川小中川改修事業を進めており、市では準用河川金谷川改修事業を進めています。昨年9月の台風13号の接近に伴う大雨による大網駅周辺の浸水被害を受け、内水対策の必要性も改めて認識したことから、今年度、国において新たに設けられた「内水被害等軽減対策計画」の令和7年度策定に向けて、

千葉県で二級河川小中川改修事業を進めており、市では準用河川金谷川改修事業を進めています。昨年9月の台風13号の接近に伴う大雨による大網駅周辺の浸水被害を受け、内水対策の必要性も改めて認識したことから、今年度、国において新たに設けられた「内水被害等軽減対策計画」の令和7年度策定に向けて、

千葉県で二級河川小中川改修事業を進めており、市では準用河川金谷川改修事業を進めています。昨年9月の台風13号の接近に伴う大雨による大網駅周辺の浸水被害を受け、内水対策の必要性も改めて認識したことから、今年度、国において新たに設けられた「内水被害等軽減対策計画」の令和7年度策定に向けて、

大網駅東土地区画整理事業

既に基盤整備を完了していますが、残る1名の権利者との損失補償協議が成立する見込みが立たないことから、土地区画整理法に基づき、千葉県収用委員会へ裁決申請を行いました。

既に基盤整備を完了していますが、残る1名の権利者との損失補償協議が成立する見込みが立たないことから、土地区画整理法に基づき、千葉県収用委員会へ裁決申請を行いました。

既に基盤整備を完了していますが、残る1名の権利者との損失補償協議が成立する見込みが立たないことから、土地区画整理法に基づき、千葉県収用委員会へ裁決申請を行いました。

既に基盤整備を完了していますが、残る1名の権利者との損失補償協議が成立する見込みが立たないことから、土地区画整理法に基づき、千葉県収用委員会へ裁決申請を行いました。

学校教育

近年の児童生徒数の減少や、学校施設の老朽化という課題に対応するため、昨年7月に「大網白里市学校のあり方検討審議会」を設置して以降、4度の審議会を経て、4

近年の児童生徒数の減少や、学校施設の老朽化という課題に対応するため、昨年7月に「大網白里市学校のあり方検討審議会」を設置して以降、4度の審議会を経て、4



大網白里市デジタル博物館

本市のデジタル博物館が「登録博物館」に認定されました。常設の展示施設を持たない、インターネットを中心に資料を公開している博物館として、全国初の事例です。昨年4月に博物館法が70年ぶりに改正され、展示施設を持たなくとも博物館法による登録が可能となりました。本市の取り組みと、改正された博物館法の趣旨とが合致したことから、千葉県に申請し、3月29日付けで認定されました。

本市のデジタル博物館が「登録博物館」に認定されました。常設の展示施設を持たない、インターネットを中心に資料を公開している博物館として、全国初の事例です。昨年4月に博物館法が70年ぶりに改正され、展示施設を持たなくとも博物館法による登録が可能となりました。本市の取り組みと、改正された博物館法の趣旨とが合致したことから、千葉県に申請し、3月29日付けで認定されました。

本市のデジタル博物館が「登録博物館」に認定されました。常設の展示施設を持たない、インターネットを中心に資料を公開している博物館として、全国初の事例です。昨年4月に博物館法が70年ぶりに改正され、展示施設を持たなくとも博物館法による登録が可能となりました。本市の取り組みと、改正された博物館法の趣旨とが合致したことから、千葉県に申請し、3月29日付けで認定されました。

千葉県男女共同参画地域推進員を委嘱

千葉県男女共同参画推進員は、地域の実情に通じ、男女共同参画の推進に熱意を有する市民として、県知事の委嘱を受け、県や市とのパイプ役となり活動しています。

本年度本市からは2人が委嘱されました。

◇千葉県男女共同参画地域推進員(敬称略)

今井 静子
澤畑 道子

☎地域づくり課市民協働推進班
☎0475(70)0342